

令和5年度
第1回 伯寿の郷ユニット型特養運営推進会議議事録

1. 日時 令和5年5月16日(火) 14時～15時
2. 場所 伯寿の郷 会議室
3. 出席者
- | | |
|--------------|---------------------|
| 家族様代表 | 1名様 (入所者ご家族代表) |
| 地域住民代表者 | 1名様 (前安田交流センター館長) |
| 知見を有する者 | 1名様 (安田地区民生委員) |
| 市役所職員 | 1名様 (安来市介護保険課) |
| 地域包括支援センター職員 | 1名様 (包括支援センター相談支援員) |
| 施設職員 | 竹内施設長、山崎主任、田邊相談員 |
4. 挨拶 (施設長)
5. 会議次第
- (1) 事業計画
 - (2) 入所者様の暮らしについて
 - (3) 質疑応答

議事録

議題に沿って、管理者より説明があり、質疑応答に入った。

(地域代表) 今年度の事業計画である「近江商人・三方よし」は良い取り組みだと思います。どのように進めていかれますか。

(管理者) はい。伯寿の郷では「利用者良し・職員良し・施設良し」を目標にしています。ご利用者を中心とした人間味のあるサービスはもちろんのこと、職員の働きやすい環境、ご家族や地域の方と風通しの良い関係性の構築を目指します。現在、人材確保は厳しい状況にあります。ICTによる職員の負担軽減を図りたい。しかしながら、ICT化には費用負担がかかるため、それに似合った収益確保が必要です。黒字経営が継続できるよう努めます。

(地域) はい。よくわかりました。

(民生委員) 地域密着型とは何のことですか？

(相談員) いつまでも住み慣れた地域で生活できることを目的としたサービスです。併設の特養は市外の方でも入所可能ですが、地域密着型は原則安来市在住の方のみ入所することが可能です。

(民生委員) 良くわかりました。

(地域代表) 私も初めて知りました。

(地域包括) コロナが 5 類に引き下げられましたが、職員のコロナに関する働き方はどうされていますか？

(管理者) 職員が濃厚接触の場合は 3 日間自宅待機し、3 日目に検査キットで検査実施し陰性であれば、4 日目から出勤です。ただし、2 日間は N95 マスクを着用し業務に入ります。検査キットは施設負担、休み「特休」扱いとしています。

(地域包括) 良くわかりました。

(家族) 普段の様子を写真で見させてもらっています。いろんな行事をされ、家族として非常にありがたいです。

(地域代表) 毎日の食事などの介護の上に、このような取り組みをされているのですか？
介護員さんは大変だ。

(主任) 行事は皆さんに喜んでいただいております。
今年度は、行事だけでなく、「その人らしさ」に重点を置き、その方に合った生活リズムに合わせていこうと考えています。例えば、「他利用者さんは 7 時に起床するけれど、A さんは昔から朝は遅めだったから 8 時過ぎてから起床の声掛けしてみよう」などです。

(地域代表) ユニットは 20 名おられる中で、全員にそんな取り組みしては、職員が大変じゃないの？できるの？

(主任) 意思疎通が困難な方からの意向確認は難しいですが、出来るだけ意向に沿った対応を心掛けています。
時間的な事だけでなく、花の世話や畑作りをされていた方であれば、中庭に花壇や畑を作り、地べたに座っての作業が困難な方にはプランターを準備しテーブルで作業していただくなど、その方の ADL に沿った内容にしています

(地域代表) すごい取り組みですね。

(家族) コロナで面会は窓越しでしたが、今は会えると聞きました。自由に会えますか？

(主任) 面会制限を緩和し、直接の面会が可能になりました。土日祝日も可能です。ユニットは全室個室なので、面会は各居室で行います。

(管理者) 5 月に入り、安来市内での感染者がありました。日常を取り戻しつつも、感染

対策は継続する必要があります。

(主任) 面会やご自宅に帰る「ちょっと帰宅」支援も再開しています。ご利用者の体調管理はもちろんですが、面会されるご家族様も体調には注意いただき、面会当日に体調が優れなければ、延期いただくようお願いしています。

(家族) 窓越しでの面会は、顔が見えにくかったり、声が聞き取りずらいところがありました。直接会えると本当にうれしいです。

以後質疑なく、終了する。

次回：7月18日（火） 14時～